

店長 に役立つページ

ルーキー店長に聞く

理想の店にするために こんなこと頑張ってます

「ナチュラルビューティーベーシック」八重洲地下街店
皆川見空さん

問題解決へ気持ちを一つに



店全体で意見交換

● 9月に店長に就任したばかりの皆川さん。入社時から「やるからには店長になる」との思いを心に秘め、コツコツと努力し続けた結果が実った。この3カ月は必死に店を回す怒涛の日々だったが、その中でもスタッフとの良好な関係を構築し、結果を出し始めている。

責任とともに一歩ずつ理想の店を目指すことに達成感も感じている。目指すのは「コミュニケーションを大切にし、楽しみながら働くことが売場上げにつながる店」だ。「あなたもダメだが、店の出す良い空気、スタッフが楽しんで働く様子はお客様に伝わる。それが数字につながる」との思いをもち、「一致団結して問題に立ち向かう風土作り」に取り組むという。

問題や疑問があればサブや3番手をはじめ、店全体で意見交換することを心掛ける。「すべて私が正しいわけじゃない。皆で何が正しいのか考え、同じ方向を向くことが店の力になる」と同じ思いを共有しやすい環境にも後押しされた。同店は皆川さんだけでなく、サブ、3番手にも10月に就任したばかり。「喜びも苦労も共有できるし、新任でもできるんだ」ということを見せたいというやる気にあふれています。

成果も出てきた。取もつれしかったのは、11月に初めて予算を達成したこと。コートの販売目標を店と個人に毎日設定し、「一丸となって一日ずつ実績を積み重ねた結果だ。もちろん課題も。「決断が怖い」ともあるし、思い通りにならなざりこともたくさん。そんなときは店だけでなく、SMV(スーパーバイザー)のサポートも得るし、経験不足は他店での成功事例を学ぶことで補っている。「店長を自指している人には、大変だけど楽しいよ」と伝えたい。今更で頑張ってきた一つひとつの意味を感じられる。続けるところで絶対に良いところがあるから」

「立地特性を生かせれば顧客をさらに増やせる」と今後は「ピーター作り」も強化する